

きみかげの森 秋の活動報告

あの夏の猛暑がウソのように急に冷え冷えとした季節となり都祁では早くも初霜をみております。皆様、お変わりございませんか？

当法人は森林整備の準備を進めつつ、秋もいろいろな活動と取り組んでまいりました。9月から荒井敦子さん（当法人副理事長）指導の「きみかげコーラス」が発足、約30名が楽しいレッスンを受けております。また、都市緑化フェアの見学や落語を楽しむ会も開催、多くの仲間と交流を深めることもできました。これからも皆様に育んでもらえる企画をしてご期待に応えたいと思っています。今後ともよろしくお願いたします。

森岡正宏



2010年

10月20日(日)

馬見丘陵公園
全国都市緑化ならフェア見学



NPOきみかげの森の行事として馬見丘陵公園を舞台に開催されている「第27回全国都市緑化ならフェア」を見学しました。都祁出発近鉄奈良駅前経由のバスを仕立てて和気あいあい、楽しい日帰り旅行で65歳に及ぶ会場に広がる花と緑の祭典を満喫しました。

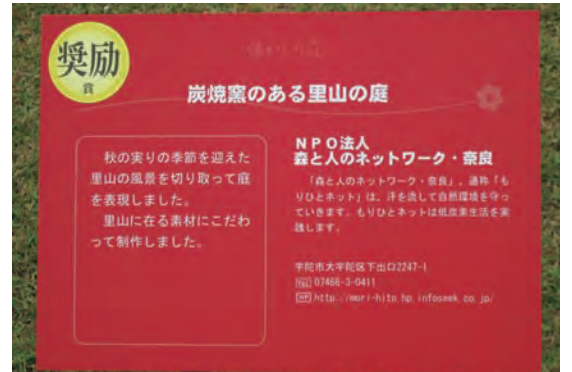
当日は、来園者がちょうど20万人を超えた日で、特別に私たちを公園の責任者である京地さんが概要を説明してくださいました。





奈良はダリア球根生産量日本一、そのダリアの大花壇が満開。その他の花やガーデニングも実に見ごたえのあるもので、平城遷都1300年の節目の年にこの催しが奈良で開かれほんとに良かったと思いました。

花を植えたりせせらぎを活用しながら素敵な森づくりを考えている当法人にとっても有意義な勉強の機会となりました。



NPO法人 森と人のネットワーク・奈良 が出展したガーデニング

11月14日(日) サロン木屋庄 桂三馬枝師匠の落語を楽しむ会



最初は当法人副理事長で金龍寺の池田圭俊住職が、三味線や尺八を駆使しながら奈良の民謡を歌い梅若流師範の腕前を披露しました。次に、森岡正宏理事長が最近話題のAPECやTPPについて「貿易の自由化と農業を守ること」、日本がいま重責を追わねばならぬ難しい宿題を負わされている状態を話しました。



都祁のサロン木屋庄で「桂三馬枝師匠の落語を楽しむ会」を催しました。当日はサロン木屋庄の薪ストーブをはじめて焚く日となり、まったりとした暖かさが身も心もゆったりとした気分させ、落語にはもってこいの雰囲気となりました。



いよいよお待ちかねの桂三馬枝師匠の登場、彼は桂三枝師匠の弟子で奈良県宇陀市出身の52歳、1時間あまり古典落語「親子酒」と桂三枝の創作落語「涙をこらえてカラオケを」の2題を披露しました。会場内は終始爆笑につぐ爆笑、特にカラオケマイクを使っの創作落語はみんなお腹を抱えて笑いました。師匠は帰り際、とても雰囲気の良い会場ですね。また呼んでください。と仰ってました。

